

知財ist研修2018シラバス

【知財ist研修2018】	
課程	調査課程
科目	情報検索基礎（2日間）
副題	①特許検索の基本的な考え方 ②特許検索のポイントと演習
日程	2018年10月11日（木）・10月12日（金） いずれも10:00～17:00
講師	スマートワークス株式会社 代表取締役 酒井 美里 氏
科目別受講料	会員42,000円、一般50,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間） 会員500,000円、一般600,000円 調査課程おまとめ受講料（4日間） 会員78,000円、一般94,000円
説明	本科目では、知財実務に携わる方を対象に、1日目は、J-Platpat を中心に、基本的な操作を確認しながら「現場の知財業務でよくある調査」を重視して講義を進めます。2日目は、1日目の復習をするとともに、Espacenet を中心に、海外を含めた複数のデータソースを利用し、どんな情報入手が可能なのかを演習をしながらわかりやすく解説します。
レポート、演習の有無等	一人1台PCを使った実習を行うため、調査課程の定員は各科目20名です。
事前質問について （研修日より1週間前まで）	研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、8/31までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。 （ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。）

知財ist研修2018シラバス

<p>研修項目（昨年度目次例等）</p>	<p>【1日目 国内調査とデータベース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 情報検索基礎 1日目の目的</li> <li>■ ウォーミングアップ</li> <li>■ 情報検索の基礎 ～J-PlatPatの操作・公報の見方</li> <li>■ 先行例調査（検索）の実践</li> <li>■ 先行例（公報）の抽出</li> <li>■ 分類の知識と検索項目の使い分け</li> <li>■ 調査目的別のワンポイント</li> </ul>	<p>【2日目 海外データベース】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 海外知財調査の頻出パターン</li> <li>■ パテントファミリー   経過情報   包袋</li> <li>■ 米国の知財情報 ～Espacenetでは入手できないもの</li> <li>■ 先行例調査のTips ～機械翻訳から分類活用へ</li> <li>■ 海外データベース その他 意匠・商標</li> </ul>
<p>参考書籍等</p>	<p>酒井美里著「特許調査入門 改訂版 サーチャーが教えるJ-PlatPatガイド」 発明推進協会発行 2015年</p>	
<p>過去受講された方々からの感想等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特許調査に関する様々な情報を得られたので良かった。特に海外特許の検索については、初見だったのでためになった。</li> <li>・海外のデータベースにはふれたことがなかったけれど、大変分かりやすく説明して頂けたので満足しています。</li> <li>・Espacenetの使い方など、最低限は知っていても知らないことが多かったので、大変役に立ちました。</li> <li>・初歩的な質問にも丁寧に答えていただき、疑問が解消され、納得しました。調査をこれから始めるので、テキストを片手に仕事に取り組みたいと思います。</li> </ul>	
<p>研修をご欠席される場合は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。</li> <li>・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。</li> <li>・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。）</li> <li>※本研修は、PC実習を行うため、音声のみを聴講されても分かりにくいこともあるかと思えます。ご欠席される場合はなるべく代理の方のご出席をお勧めしております。</li> </ul>	
<p>弁理士会継続研修</p>	<p>本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。2日間を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、11単位が認められる予定です。</p>	

2018.6.7